

令和2年（2020年）12月1日

第13回豊中市新型コロナウイルス感染症対策本部会議
（危機管理対策本部会議を含め30回目）

日時：12月1日（火）9時00分から

場所：第一庁舎2階大会議室

次 第

1. 第12回豊中市新型コロナウイルス感染症対策本部会議の概要について
2. 感染の状況について
3. クラスター（主に福祉施設）への対応について
4. その他

第12回（通算第29回）豊中市新型コロナウイルス感染症対策本部会議（報告）

◆開催日時：令和2年（2020年）11月25日（水）14：15～14：45

◆開催場所：秘書課第二応接室

（会議内容）

第30回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議の要請事項を受け、本市の感染症の現状の共有、今後の対応を検討することを目的に開催。

案件1. 府対策本部会議の内容について（危機管理課）

- ・令和2年11月24日（火）に開催された第30回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議の資料に基づき説明。
- ・11月22日（日）に、過去最高の490人という新規陽性者数となり、急速な感染拡大が続いている。
- ・政府の分科会の指標にあてはめると、ステージⅢの指標を全て満たしている。病床使用率が50%以上になれば、ステージⅣの指標も全て満たすことになる。
- ・入院（重症・軽症中等症）、宿泊療養、自宅療養いずれも急激に増加しており、病床等はひっ迫している。
- ・急速な感染拡大が続いていることを踏まえ、新たに、施設への休業・営業時間短縮の要請を行う。
- ・GoToTravel・GoToEatについては、大阪市内での一時停止などを国に要請。あわせて、府民への呼びかけを行う。
- ・府の少人数利用・飲食店応援キャンペーン事業については、新規予約へのポイント付与を停止するとともに、府民に対して、本キャンペーンで付与されたポイントを利用した飲食を控えることを呼びかける。停止期間は、11月27日（金）から12月11日（金）まで。

案件2. 今後の対応について

（健康医療部）

- ・前回の会議から傾向は変わっていない
- ・病院がかなりひっ迫した状況にある、入院については重症から順に入院調整がされるので、重症以外は入院できにくい状況になっている。
- ・ここ数日の陽性者の推移は一けた台である、3連休の影響もあるかもしれないが、市民が感染防止に注意していただいたのではとも考えている。

（市立豊中病院）

- ・病院でも対策本部会議を開催し、入院患者が増えることへの医療体制の確認、年末年始に救急外来が増加することへの医療体制などについて確認・検討をしている。

（都市活力部）

- ・プレミアム付商品券については、飲食店での使用に限定したものではなく、様々な店舗で使用できることから、予定通り12月7日（月）から販売する。

（総務部）

- ・庁内、庁外の会議について、人数を限定しての開催やWEB会議の活用、書面開催など工夫して実施するとともに、やむを得ず対面で実施する際はパーティション、消毒の徹底など適切な措置を実施するよう再度周知を図りたい。市長、副市長レクの際は、必要最小限の人数とすること。

案件3. その他

- ・なし

市長より

- ・重症者の受け入れができない状況が発生する恐れがある、危機感をもって、何をしていくのか、何をしなければいけないのかを我がごととして考えてほしい。
- ・市中にウイルスが蔓延している、誰でも感染する状況にある。いかに感染しないか、濃厚接触者にならないか、感染症予防を徹底することで防げることを広報すること。
- ・いままでと同じやり方、大人数の会議や多くの人が集まる方式など、これまで通りのやり方を変えていく必要がある。職員はもちろんのこと市民にも同じ危機感を持ってもらう、毎日発信し深刻な事態を共有するとともに、どういった感染が多いのか注意喚起をお願いする。

確認事項

- ・大阪府の要請内容に沿って感染症対策に取り組む。
- ・さらなる感染拡大を防ぐため、危機感の共有を図るとともに、市民に対し、感染予防の徹底を呼びかける。